

躍進した力を発揮し 公約実現へ

7から10議席へ

議会報告

みなさんのご支援により、先の統一地方選挙では20年ぶりに全区で議席を獲得し、10人の議員団にさせていただきました。

福祉優先・子育て応援 だれもが安心して暮らせるまちへ

躍進した力を発揮して、福祉優先でだれもが安心して暮らせるまち、子育てを応援し、安心して子どもを産み育てられるまち、そして、災害に強いまちづくりへ、公約実現のために全力で頑張ります。

子ども医療費

無料化の拡大を市長が公約 市民の運動が市政うごかす

「子ども医療費無料化を中学卒業までに」——市民団体が13,000筆の署名を提出し要望。市民の切実な声に押され、秋元市長は小学校6年生(2021年度から)までの拡充を公約しました。

共産党市議団は、道内自治体の7割、政令指定都市でも20市中11市が中学3年生まで無償となっていることを示し、「本市はあまりにも遅れている」と中学卒業までの拡充をくり返し求めています。



子ども医療費の無料化拡充の要請書を受け取る党市議団

日韓関係の悪化、札幌市の観光と経済にも打撃

“韓国人観光客の新規予約が止まり、団体予約は1500席以上キャンセル”——市内の有名店からも悲鳴が上がり、札幌市の観光と経済に打撃を与えている日韓関係の悪化。対立のもととなっている徴用工問題は、「個人の請求権は消滅していない」という両国が認めている一致点を重視して冷静な話し合いで解決すべきです。



日本共産党

札幌市議会議員

長屋 いずみ

新幹線
残土

基準値を超える有害物質 “なぜ候補地か” 怒り噴出

「下流には浄水場や小中学校があり住宅地も広がっているのになぜ候補地か」——ヒ素など基準値を超える有害物質を含むトンネル掘削土の受入候補地とされた金山地区(手稲区)と山本地区(厚別区)の住民に不安と怒りが広がっています。選定理由もあいまいで、住民の納得がえられない処分地の決定は許されません。



り災証明の申請期限の延長などを求め市と交渉

り災証明の申請期限は延長を ——市長に要望書を提出

「り災証明の申請や国保料減免などの支援を8月末で打ち切るのではなく延長を」と市長に求めました。

市は、「り災証明の申請もれが予想されるため9月以降も一定期間受け付ける」とのべました。

日本共産党
札幌市議団



2019年9・10月号

発行/日本共産党札幌市議会議員団事務局
札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所内
TEL011-211-3221 FAX011-218-5124
HP: <http://www.jcp-sapporo.jp/>
日本共産党札幌市議団の活動と見解を紹介します。